

8 August

～ヴァルハラ訪問看護
ステーションより～

24時間緊急対応 します
看取り対応 いたします
年齢・疾患問わず
小児～高齢者まで幅広く対応

まずはお気軽にお電話下さい

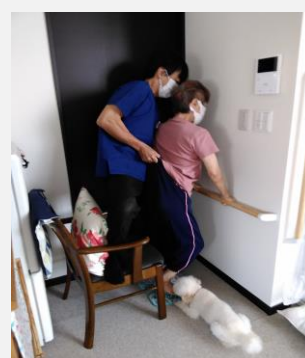
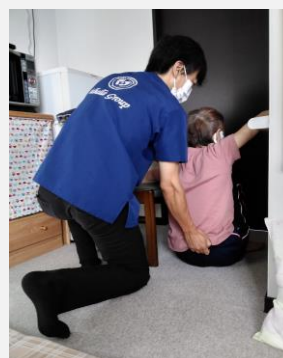
札幌市西区西野3条10丁目9-23

☎011-215-7960

(担当：荒井・松原)

★『叶えたいその思い』ヴァルハラは様々なニーズにお応えします★

訪問看護やリハビリテーションに色々なご希望や叶えたい思いを抱いてご依頼先を探していらっしゃるケアマネージャー様や、お困りの地域の方々のご助力になれば！と快くご協力いただきましたA様のご様子をお届けします。お心遣いありがとうございます😊



脊髄空洞症（せきずいくどうしょう）という脊髄のご病気にて、昨年春頃までは掴まりながらも立ったり伝い歩きなど出来ていたことが徐々に難しくなってきました。病状が進み続けるのかというご不安もある中、【もう1度立ちたい！】という思いを大切に、ご本人様、ご家族様、ケアマネージャー様、弊社理学療法士と看護師、6人7脚？！で頑張ってみようと本年より週2回→週3回への増回し積極的に取り組んでいます！別枠で医療保険を利用し訪問マッサージを導入することで主に上半身疲労への対応。週3回のリハビリは時間いっぱい運動に取り組めるように調整。ご本人様の弛まぬ努力もあり、腹筋や背筋といった体幹と呼ばれる箇所の安定性が生まれ、足が少しずつ動くようになってきていることに実感も生まれています！足の感覚もわかりにくい状況でしたが、写真の足ツボの板を立ち上がり訓練時に使用して刺激や荷重の感覚を促すことで足裏で立っている感覚も戻ってきています。かわいい家族、ペットのMくんもいつも足をなめてくれます。どこをなめているかを見ないで感じたり、目視して確認したりとリハビリのお手伝いをしてくれています！生活上でしやすい褥瘡（床ずれ）も看護師が定期的に状態を確認してフォロー。主治医と連携を図っております。ヴァルハラ訪問看護ステーションは様々なご利用者様のニーズにお応えすべく寄り添って対応させていただきますので、いつでもご相談お待ちしております😊

理学療法士 佐藤善則



リハビリ空き枠状況			
理学療法士リハビリ		言語聴覚士リハビリ	
月	×	月	×
火	14：30-18：00	火	13：00-17：00
水	11：00-12：00	水	×
木	×	木	9：00-12：00
金	×	金	×

訪問看護空き枠

(月)	なし
(火)	14:30~17:00
(水)	9:30~12:00
(木)	16:00~17:00
(金)	9:30~17:00

訪問看護ステーションのサービス利用空き枠をご案内いたします。随時変動しておりますのでお電話にてお気軽にお問い合わせください。

☎011-215-7960

～ヴァルハラ介護相談センターより～
011-215-7970



担当させて頂いている、80代男性の方のお話です。

元々、庭の手入れが趣味の方ですが、趣味の領域を超えており紫色・黄色・白色のすばらしい藤の花を庭に育てていました。しかしここ数年色々な病気のせいで体力がなくなり枝の選定ができず、大雪のせいもあり藤がまばらな状態で居間の窓から外の藤を見ながらご本人の気持ちも落ち込んでしまっていました。

ご本人が「みんなで花見ができたらいのに」というご希望が！

当社の支援メンバーである訪問看護の担当看護師・理学療法士と一緒に、お花見会を決定しました。ご本人、奥様・長女様含め1時間程和気あいあいと藤の花を見ながら過ごし、庭の花々を写した写真もたくさん見せて頂き、藤の話で盛り上がり楽しい時間を過ごす事ができたと喜ばれていました。

8月3日特別養護老人ホームあすかHOUSE手稲の夏祭りのお誘いがあり、ケアマネ2名でお邪魔しました。実は私のご利用者様1名がデイサービスご利用中で、一緒に楽しめたらと思って訪問しました。コロナ禍でできなかった夏祭りですが、ホールには和太鼓も設置しており、盆踊りに合わせて太鼓の音が鳴り響き、射撃やヨーヨー釣りなど楽しめる催しもありご利用者様も太鼓の音に少し興奮されているようでもありました。

私達もおもてなしをしてもらい昼食に焼き鳥・やきそば・稲荷寿司等々のお食事をごちそうになりました。

デイサービスでの行事も少しずつ復活し、利用されている方々にも楽しみが増えて行くのではないかと感じました。

主任介護支援専門員 坂下聡美



保険外の依頼

ここ数か月に保険外でのリハビリテーションの依頼が増えてきています。主に単位数超過があり、リハビリを保険外で行われるケースです。

<ケース紹介>

90代女性、認知機能クリア、大動脈瘤の切迫破裂にて手術（弓部大動脈置換術）施行。

術後より左右下肢麻痺、膀胱直腸障害あり、リハビリテーション実施。その後リハビリテーション専門病院転院。

3か月リハ入院後、本人の強い思いで在宅復帰。

寝返りや起き上がり介助、排泄、更衣、セルフケア介助必要であり、ケアマネージャーは定期巡回（排泄支援）、訪問看護（排便コントロール）、訪問入浴、福祉用具（車椅子、手すり）のサービス導入。日常生活支援は妹（80代）が行う。保険外リハは週1から開始。

初回評価では、麻痺が弛緩状態で下肢の動きは困難でした。本人の目標は「一人でトイレに行く」と強い希望があり、高負荷でのリハビリテーションを実施、週1から週3へ増回。現在は起き上がり、座位保持は可能、移乗は軽介助まで改善、上肢支持での立位練習可能となっております。麻痺の状態は左下肢は動きがでてきております。

高齢ですがご本人の強い意欲、目標があり改善出来てきていると思います。目標の設定を初回から段階的に促して現在まで1つずつ達成しています。



ヴァルハラ初めての川柳大会が行われました！

7月中旬～8月上旬で利用者様から「夏」をテーマにした川柳を募集していました！
集まった川柳は更に皆様の投票により、上位3位の方に景品をプレゼントする予定です！（只今集計中）

どれも珠玉の川柳で、皆さんの感受性と文才に我々スタッフも脱帽してしまいました...！
リハビリがてら散歩して奥の細道して欲しいものですね！

ここでは皆さんの川柳の中でスタッフが気に入った川柳をご紹介しますね！（受賞しているとは限りません）



- ★ 耳押さえ 見ていた花火 孫の顔
- ★ アイス買う 痩せたい気持ち ふうじこめ
- ★ 夏の夜 満月の中に 兎見る

皆さんご応募ありがとうございました！

◆新職員の紹介コーナー◆



今井 隆寛
Takahiro Imai

リハセンターの管理者となりました、作業療法士の今井です。今まで訪問看護ステーションでリハビリ業務を担当していたので、その経験を生かしていきたいです。スタッフ一丸となり利用者様がさらに楽しみながら機能改善できるような場の提供ができるよう努めていきます。



高橋 義紀
Yoshinori Takahashi

7月10日に入職いたしました、高橋義紀です。ヴァルハラ入社後、なまっていた身体もだいぶ引き締まり、丈夫になった感じがしております(笑)毎日がチャレンジで、まだ上手く出来ない事も多々御座いますが、全力で頑張っていきますので、何卒宜しくお願い致します。

リハセンターのサービス利用空き枠をご案内いたします。随時変動しておりますのでお電話にてお気軽にお問い合わせください。

☎011-676-6863

リハセンター空き状況

	午前	午前入浴	午後	午後入浴
月	×		×	
火	△		×	
水	△	×	×	×
木	×		×	
金	△		△	

2023.8月上旬現在

<札幌ロボケアセンターより>

本日は、再生医療についてのお話しです。

当センターの多くは、脊髄損傷・脳血管障害（多くは脳出血、脳梗塞）の方が登録され、月1回～週4回利用されております。

再生医療を併用して利用されている方も数名おり、近年、話題として取り上げられておりますので、簡単にご説明致します。

再生医療と一言でいっても多くのものが存在します。

再生医療（細胞治療）とは、主として培養増殖した幹細胞を体内に移植することにより機能的・器質的に障害された臓器や組織の改善や修復を目指す医療です。これまでの治療法では改善が困難である難治性疾患に対する治療法としても大変期待されており、臨床研究が盛んにおこなわれています。と調べると出てきます。

ある文献では、1つの卵子が精子を受け入れ、受精卵となり、それが分裂を繰り返し、神経・筋肉・骨などの成熟した細胞に姿を変え、組織や臓器が作られていきます。このような細胞が成長する力、つまり「再生する力」を最大限に引き出す医療技術のことを再生医療といいます。と記載されています。

脳梗塞や脊髄損傷で取り上げられているものの多くの治療方法は、骨髄中の「間葉系幹細胞」であり、「血液の採取→骨髄液の採取→幹細胞の培養→幹細胞の投与」を行います。

培養して点滴で体に投与する骨髄幹細胞は血管や神経を修復します。この機能を用いて、脳卒中で傷んだ神経や血管を再生させ、脳卒中の症状を改善しようという治療です。

現段階では、保険適応外とされています。

1人の利用者は、点滴直後に麻痺の感覚が戻ったと言っておられ、リハビリテーションを継続しています。



報告



今月、インタビューを受け「さくマガ」に掲載いただきました。ロボケアセンターやHALについての記事となっておりますのでご興味のある方はこちらのQRコードから読み取っていただき、ぜひご覧ください♪

https://sakumaga.sakura.ad.jp/entry/sapporo_robotcare_center

